



1、はじめに

HDC会長三木次郎

この号の内容

- 1 はじめに
- 2 HDC令和6、7年度体制
- 3、2023年度事業報告
- 4、HDC令和6年度事業予定
- 5、日本在宅ケア・サミット

会員の皆さま

盛夏の候、暑中お見舞い申し上げます。

さて、6月から新しい診療報酬体系が始まりました。

高齢社会が進展している状況の中、在宅医療にとっては大きな実りがある改定と思います。

特に、在宅医療の時間による縛りについては、当会でも何年か前に、要望書を厚労省に提出しておりましたが、この縛りがなくなること、またそれに加えて特別対応加算の範囲が広がったことなど、我々が思っていたことが少しずつ実現したと感じています。

また重症化予防、長期継続管理等ライフステージに合わせた長期的な歯科医療の評価や多職種との情報共有の必要性が重視されているように感じます。これらの評価は過去の治す医療一辺倒の歯科医療から、治し支える歯科医療へのパラダイムシフトの一つで、こちらからも続くであろう超高齢社会に対応するためにはぜひとも必要なことと思います。

しかし残念ながら従来 of 歯科治療に関しては金属価格の変動もあり思った様な改定には至っていないようです。

また今年度は昨年度の理事の任期が終了し、新体制での運営となります。新しい体制での運営は今までと大きくは異なりません。日本歯科医師会、日本衛生士会、日本在宅ケアアライアンス等関係各団体と協力して、治す医療から支える医療を実践し地域の在宅歯科医療のリーダーとして、歯科医療技術はもちろんです。高齢者の生活支援方にもシフトして多職種との連携の強化、在宅歯科医療の啓発、理解とそれらに対応する歯科医師の人材育成に対応して行きたいと考えています。

2、HDC2024,2025年度体制

5月27日 理事会、社員総会が開催され以下の人事が承認されました（○は新任）

理事

会長、三木次郎、副会長○野村圭介 副会長大石善也 副会長中里義博 副会長篠原弓月
小玉 剛、戸原 玄、菊谷 武、徳地正純、吉川浩郎
宮田 勝、太田博見、渡邊宏春、兼久大輔、猪原 健
萩谷勅信、園田正人、大友文雄、高良孔明、河合 悟、上村俊介
近田紀子、竹内周平、坂井謙介、○中村郁子、○宮下直也
○美濃和 秀幸

監事

○柏瀬昌史

3、2023年度事業報告

1、HDC講演会

2024/2/23 ウィンクあいち

飯島勝矢先生 演題名：人生 100 年時代を元気で乗り切るために
～健康長寿 鍵は“オーラルフレイル予防”～

小原由紀先生 演題名：“食べる”・“生きる”を支る
～オーラルフレイル予防～

勇美記念財団助成を受けています

2、日本在宅ケアアライアンス（*）への参加

①、日本在宅ケアアライアンス正会員（アライアンスへ理事として参加）

②、日本在宅ケアアライアンス各種委員会への参加 別記

災害対策委員会 三木次郎

食支援委員会 菊谷 武、三木次郎（山口朱見 退任）

小児地域包括ケア検討会 坂井謙介

連携モデル委員会 HDCからの参加なし

データブック委員会 戸原玄 中根綾子

学術委員会 高良孔明

③ 第2回在宅ケア・サミット 2023/7/23

園田正人

3、勇美記念財団

第19回在宅医療推進フォーラムへの参加

東京ビックサイト2023/11/23

公益社団法人勇美記念財団主催、国立長寿医療研究センター主催

4、在宅療養支援医協会

第1回在宅ケアコンGRES 2024/3/9

三木次郎

5、日本歯科医師会、日本衛生士会、日本在宅医療連合学会、日本老年歯科医学会、その他

厚労省 全国在宅医療会議 開催なし

全国医歯薬連合全国大会 実績なし

地域での研修会等への協力支援 実績なし

（*）参考

日本在宅ケアアライアンスとは我が国で在宅医療を普及推進させるための専門職・学術団体などによる連合体です。

厚労省の在宅医療会議における国の重点3分野を基礎とした、取り組むべき事業テーマ に対して各委員会を立ち上げ制度・政策提言、社会啓発、在宅医療に関する研究・教育、倫理的問題の検討を推進しています。HDCはアライアンスの正会員で、その中の5委員会に7人が委員として参加しています。

（全国在宅医療会議「7つの柱と3つの重点分野」（2019年））

<https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/000483300.pdf>

4、HDC2024年度事業予定

HDC事業

保険講習会

HDC講演会

衛生士講演会

他団体への協力

日本在宅ケアアライアンス等、勇美記念財団、全国在宅在支援医協会

全国在宅医療連合学会、日本老年歯科医学会、等

在宅医療関連団体

5、日本在宅ケア・サミット

【7/28（日）開催！日本在宅ケア・サミット2024】

■ イベント概要 ——— . . .

「ここで暮らしたつづきたいー 災害時の在宅ケアと災害復興ー」

日時：2024年7月28日（日）13:00～17:00（開場 12:30～）

形式：会場+オンラインによるハイブリッド開催

会場：東京大学 伊藤謝恩ホール（東京都文京区本郷7-3-1）

定員：会場300名、オンライン1,000名

参加費：3,000円（資料代1,000円含む）※会場・オンライン共通

内容：能登半島地震被災地の高齢化率は50%超。高齢化が進む地域で発生した大震災。地域での暮らしがさらに困難となる状況で、それでも「ここで暮らしたつづきたい」という思い、つづきやきを我がこととしてどう叶えるのか。在宅での暮らし継続のために必要なことはなにか、20年後の日本を考えてみます。

◆特別講演

「いのちの脅威と社会の安心

ー自然災害と人為災害に対応するプライマリヘルスケア（PHC）ー」

講演：喜多悦子氏（公益財団法人笹川保健財団会長）

◆シンポジウム

「ここで暮らしたつづきたい

ー能登半島災害で起きたことと東日本大震災からの復興ー」

シンポジスト：

瀬島照弘氏（能登町／小木クリニック）

中村悦子氏（輪島市／緊急時支援サテライト訪問看護ステーション リベルタ能登）

臼井薫子氏（陸前高田市／（一財）みらい創造財団 朝日のあたる家）

長嶺由衣子氏（厚生労働省 老健局災害対策室）

山岸暁美氏（慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室／コミュニティヘルス研究機構）

[会場参加者限定 | ボーナスイ企画]

モーニング・レクチャー「ポリファーマシーと嚥下障害」

【サミットのへご参加につきましては、こちらのPeatixのページからご登録ください】

<https://zaitakucaresummit2024.peatix.com/>

<<https://zaitakucaresummit2024.peatix.com/>>



一般社団法人

全国在宅療養支援歯科診療所連絡会

〒343-0807埼玉県越谷市赤山町 4-13-23 中里歯科医院内連絡会サポートセンター

TEL:048-979-5777

FAX:048-979-5770

Mail:doctorlink@nifty.com または doctorlink3@gmail.com